

ふるさと北播磨の宝もの

(作品集)

発刊によせて

現在、我が国では、本格的な少子・高齢化や人口減少が進んでおり、北播磨地域においても、地域活力やコミュニティ機能の低下、人口の流出といった課題が生じています。

このような中で、少しでもいい形で地域を将来世代につなぎ、持続可能性の高い地域にしていくためには、交流人口の増加を図り、交流人口の中から関係人口、定住人口を増やしていく必要があります。このため、北播磨県民局では、地域内外の人々にもっと北播磨を知ってもらうことを目的に、北播磨の魅力である豊かで多彩な「農」と「食」、自然、ものづくりの現場や地場産業などを組み合わせた体験型の「北播磨魅力体験ツーリズム」を展開しています。

また、人口が減少する中においても、地域を支える「人材」を増やしていくため、「北播磨人材増プロジェクト」を展開し、高校生による創造的な活動の支援やふるさと情報の発信等により、子どもや若者のふるさと意識の醸成などを通じた将来世代の育成にも努めています。

この「ふるさと情報の発信」の取組の一つとして、今年度で6回目となるふるさと北播磨の宝（歴史、伝統文化、自然、風景、人など）を題材とした「残しておきたいふるさと北播磨」写真コンテスト」と「ふるさと川柳コンテスト」を実施し、多数の作品のご応募をいただきました。

このたび、この入賞作品を紹介するため、「水辺を美しくする運動啓発ポスターコンクール」と「列車内鉄道絵画展」の作品を加えて、『ふるさと北播磨の宝もの6』を発刊いたします。

この冊子を手にとっていた方が、「ふるさと北播磨」の魅力を再認識していただき、「生まれ育った北播磨」、「生活くらし続ける北播磨」を大切に思うきっかけにいただければ幸いです。

令和二年三月

兵庫県北播磨県民局長 濱西 喜生

目次

第6回 残しておきたい“ふるさと北播磨”写真コンテスト・・・1

第6回 ふるさと川柳コンテスト・・・・・・・・・・・・・・・・・19

令和元年度 水辺を美しくする運動啓発ポスターコンクール・・・25

令和元年度 列車内鉄道絵画展・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41